[**経済局**] 1款2項1目 (単位:千円)

	/H/U)	一款と切し		(手匹・113)				
計画書頁	事業名	令和7	7年度	令和6	6年度	増△減(7−6)		
書頁	事 未 位	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	拡充
15	青果部活性化事業	3,268,862	2,893,000	1,279,799	1,164,000	1,989,063	1,729,000	
	計	3,268,862	2,893,000	1,279,799	1,164,000	1,989,063	1,729,000	

				令和7	7年度 事	業計	十画書	:					
事業局課経済			局	運営調整	調整課		新規拡充 □ 新規		□ 拡充		事業評価書番号		1
歳出予算科目		中央卸売市場費会計		1	款 2 項	1	目或	策番号		20	施策番号		5
事業名称	事業名称												
													(単位:千円)
		金 額			,,,	財源内訳			1-12-			40. U Vet	
区分				国	県 0.50	000	その他		054	市債			-般財源
令和7年度 令和6年度	+	3, 268, 862			0 359		15, 954 36, 465		_	2, 893, 000			0
増▲減			, 279, 799	0		574	36, 465 ▲ 20, 511			1, 164, 000 1, 729, 000			0
71=17%		1, 989, 003			200	, 514	A 20, 511			1, 729, 000			
歳出		令和4	年度	令和5年度			令和	令和8年度		令和9年度		令	和10年度
予 事業費		1, 828, 940 2		2, 912, 940		0		0			0		
17 (2 1 //2/27 (//	算 市債+一般財源 1,480,000			2, 433, 000					0		0		0
(A)	http://www.		, 666, 541	2, 693, 549									
算 市債+一般財源		1	, 364, 000	2, 254, 000									
事業概要(アクティビテ	ィ)	や商品	易青果部敷地内に 品の品質・衛生管理 たの効率化によるi	里の向上を図ります	場や冷蔵保管庫等業 す。施設整備と並行 に取り組みます。	新たに テして	3棟の施設 、場内施設	を整備し との適切な	、市	場の機能 や時間帯	強化を図り、初 別使用、施設和	隆な敷 月用のル	地の有効活用 ールづくり等
事業指標①(アウトプット	·)	年度	4年度	5年度	6年度		7年度		8:	年度	9年度		10年度
施設整備 延床面積	単位	目標	F 2 棟(3,800㎡)完成	F 3 棟(5.400 ㎡) 完成	F1棟着工	F1村	東(5, 400 n	d) 完 成		=	=	_	=
	m²	実績	3,800	5, 400						/			
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度		7年度		8:	年度	9年度		10年度
青果物年取扱数量	単位	目標	(施設整備)	(施設整備)	(施設整備)		(施設團	を備)		=	-	_	-
	万 t	実績	32	31						/			
事業目的		度化する機能	けることで、海外・ 兵市中央卸売市場/	への農産物・食品(は、市民の食生活)	、施設の狭隘化やは 、作業の効率性を同の輸出拡大を図りま にとって大かける。 る生鮮食料品等の多る市場を目指します。	ます。 L ので	きない基幹	的施設で	であり	今後も	引き続き横浜市	「を中心	とした地域の
背景・課題		〈本場青果部の抱える課題〉 ①屋根付き荷捌地が不足しており、一部の商品が日光や風雨の影響を受けている ②冷蔵施設等が不足しており、産地や小売業者等が求める品質管理(コールドチェーン対応)が十分ではない ③狭隘な敷地のため、通路を利用して荷捌きを行っており、危険かつ非効率 ④小口消費の需要増大に対応するための、小分けやパッケージができる場所が不足											

根拠法令・方針決裁等 横浜市中央卸売市場条例及び同施行規則第53条

○本場青果部年別取扱数量推移
R5(306,081トン)、R4 (321,225トン)、R3 (342,030トン)、R2 (348,355トン)、R1 (353,467トン)、H30(348,231トン)、H29(3 56,831トン)
※10年前(旧24:479,499トン)から約33%減少
○目標取扱数量(令和11年度)に対する卸売市場の適正規模
※卸売市場の施設規模の算定基準(長林水産省参考)及び場内事業者アンケートに基づく・卸売場:必要規模17,100㎡(整備後12,470㎡)・仲卸売場:必要規模10,996㎡(整備後3,166㎡)・買荷保管所・積込所:必要規模26,083㎡(整備後12,603㎡)・資荷保管所・積込所:必要規模3,929㎡(整備後(低温庫含む)5,655㎡)
・合和元年度:室施設計

根拠・データ等

事業スケジュール

平成27年度 事業開始年度

		細事業名称	7年度	6年度	差引 (増減)	(単位: 千円) 増減説明
細事業(事業内訳)	1	青果部物流効率化検討委託	3,000	3,000	0	
和争未(争未的认)	2	青果部再整備工事	3, 265, 862	1, 276, 799	1, 989, 063	F1棟工事出来高(見込み)に基づく増
	Г	細事業合計	3, 268, 862	1, 279, 799	1, 989, 063	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、	課長	係長	
公正・適正に作成しました。	花田 斎明	山本 真之	釼持 仁男